

たわら新聞

遊佐町共同開発米部会企画部編集 平成17年3月

まるまく
孫の田んぼ日誌



◆年明けからの大雪のため田んぼはまだ雪の中。農道は普段から除雪されていないので田んぼにも近づけません。春作業が遅れるのでは?と心配な日々が続きます。はやぐゆぎでくっちゃ!訳:早く雪がなくなってくれっ!

◆ビニールハウスもこんな状態です。(雪の量が多く、風当りが強いためにビニールを撤収し越冬しています。)ビニールハウスで野菜を作ったら?もったいないよ!と、よく言われるが強風・雪で破損するダメリットが強いのです。一晩の大雪・強風で、ビニールだけでなく骨組みパイプまで破損する事が珍しくはないのです。



◆整備が終わり、出番を待つ農業機械 春の定番、倉片付け。



◆種子消毒は遊佐では定番となった温湯消毒で行います。温湯消毒とは60℃のお湯に10分間種糲を浸けて殺菌する消毒方法です。その為、薬剤を使用しません。開発米部会が温湯消毒を導入した頃は…

「ほんだ手も突っ込まんねえだあちえ湯さ糲いって、米炊げんなんねが?」

訳:手も入れられない様な熱い湯に糲を入れて、米が炊けるのでは?

「芽え出ねがし、ほんだまねあばさんねのや~」

訳:発芽しないかもしれない、そんな真似は出来ない

よく言われたものです。

つづく…

遊佐人への道 じえんじえんじえんね

この意味不明の言葉がわかれれば、もう遊佐の達人だといつてもいいと思う。「じえんじえんじえんね」ひらがなで書くと微妙な発音の違いが表現できないが、1回目の「じえん」と2回目・3回目の「じえん」はかすかに違う。さきに答えを言えば、「お金が全くない(錢全然ない)」という意味だ。じえんは天下のまわりもの。でも、じえんじえんまわってこね。なへー!(なぜなんだ!)

3時の一服

3月6日に遊佐町長選挙が行われました。酒田市との合併問題に始まり、遊佐での大きな分岐点となつた一日でした。遊佐町独立派の勝利となり、生活クラブの皆さんに親しみを持ってくださっている「遊佐町」という名がしばらくの間は残るようです。



500人のメッセージ

No.1 部会長 川俣 義昭

みなさんこんにちは。

昨年、産地遊佐は、台風による塩害により大きな被害を受けました。台風の被害とは言え、生活クラブに提携数量を届けることができず大変申し訳ございませんでした。昨年は全国的な自然災害が日本中に被害をもたらしました。被害を受けたところには、遊佐としても心からお見舞い申し上げます。

遊佐に対しても生活クラブより多くの方々から温かい励ましの言葉をいただきました。本当にありがとうございました。全国に比べたら遊佐の被害はまだ幸運です。まして遊佐を心配してくれる方々がこんなにもいたのかと思うと、心が熱くなりました。

基金へのカンパ活動をはじめ、日頃努力されてる米の登録活動には遊佐の生産者は感謝の気持ちで一杯です。みんなの気持ちに答えるためにも、17年産に向けた新たな気持ちで米作りや野菜作りに頑張りたいと思います。これからも一緒に食料自給率向上に向け頑張りましょう。

朝ごはんを食べよう! ばんけみそ

しげばあちゃん
特製レシピ

「ばんけ」とは「ふきのとう」のこと。春の訪れを知らせる庄内の郷土料理です。ほろ苦い味と香りは、あつあつのごはんにかけて食べると最高。お酒の肴にもどうぞ。(見た目はパッとしないので、写真は省略…)

材料 ●ふきのとう/120g ●味噌/1カップ ●砂糖/大さじ5 ●ゴマ油/大さじ2 ●みりん/小さじ2

ふきのとうの葉をみじん切りに刻む。ゴマ油でさっと炒める。別鍋で、みりんと味噌・砂糖を順に加え、焦げないように注意しながら加熱する。

●ふきのとうを加え、中火でよく練り合わせる。

抽選で10名様に ごはんにピッタリ遊佐のみそセットが

〈登録者限定〉

ハガキに①住所②氏名③電話番号④支部名を書いて送ってください。
遊YOU米や『たわら新聞』の感想も忘れずに!(5/9締切)

T999-8301 山形県飽海郡遊佐町大字遊佐町字広表6-1
遊佐町共同開発米部会事務局 (JA庄内みどり遊佐営農課内)
Tel. 0234-72-3234 E-mail. yuyou@ja.midorinet.or.jp
URL. http://www.ja.midorinet.or.jp/~yuyou/

当たる!